

国際医療福祉大学地域連携の目標・計画に基づく活動指標及びアウトカム指標

活動指標

1. 全学地域連携推進委員会を年に1回以上開催する。
2. 地域医療貢献の為、地域住民に対して公開講座や公開イベントを年に50回以上開催する。
3. 自治体や産業界などからの要望に応え、地方公共団体あるいは産業施設などに年に250回以上講師派遣を行い、医療啓発活動に貢献する。
4. 学校などの教育施設からの依頼に応え、特に地域若年層に向けた模擬授業などを年に100回以上開催する。
5. 地域の伝統行事等の活動に年に5回以上参加する。
6. キッズスクールの企画など若年層への教育プログラムを年に1回以上開催する。
7. 地域自治体や地元産業界等と協定を結び、地域防災に関わる連携プログラム（地域防災人材養成）を年に1度以上実施する。
8. 地域自治体又は複数の地元産業界等（地元産業化等に該当する2つ以上の法人、あるいは複数の地元産業界等に該当する法人により構成される産業別団体や経済団体等）との協定（包括連携協定を含む）に基づき、「正規的教育課程」（一部の科目等のみの意見聴取は該当しない）に関する協議（対面・オンライン会議に限らず、書面・メールでのやり取りも該当）を各キャンパスで年1回以上行う。
9. 地元産業界等と包括連携等を締結し、当該協定等に基づく連携事業を推進するため、2法人以上の団体と、各2回以上の協議を行う。
10. 自治体や産業界等と連携した、地域課題の解決を目的とした研究を年に5件以上実施し、HP等で取り組み状況を公表する。

アウトカム指標

1. 地域住民に対して行う公開講座や公開イベント開催後の参加者アンケートにおいて、イベントへの地域住民の満足度を85%以上とする。（アンケート質問項目の中で満足度の指標を5段階で尋ね、上位2項目に回答した参加者を85%以上とする。）
2. 地域への学生就職者を地方キャンパスでは85%以上、都市部キャンパスでは30%以上とする。